

## 令和5年5月 第2回定例庁議

1 開催日時 令和5年5月16日（火）午後1時30分～午後1時50分

2 開催場所 4階特別会議室

3 付議事項（第6条）

(1) 指示事項（市長の指示、注意等）

6月議会が始まるので、各部署の対応をお願いします。

(2) 審議事項（市行政運営の基本方針、総合計画、重要議案、主要事業計画等の策定及び調整に関すること）

なし

(3) 報告事項（市政に重大な影響を与える法令等の制定改廃、国及び県の動向、又は重要な事務事業の進行状況に関すること）

なし

4 その他

①「チャレンジデー2023」への参加について（市民生活部長）

今年度は5月31日（水）の開催で、神奈川県秦野市が対戦相手となっている。各部総務担当課で部内の参加者数を取りまとめ、当日の午後5時までにスポーツ推進課へ報告をお願いします。毎月1日の一斉清掃を1日繰り上げて実施するので職員の積極的な参加をお願いします。各コミュニティセンターなど市内各所でイベントが実施される予定であり、市では、「自分に合った運動を探してみよう！ in Marutasu」を10時～12時、13時～16時に実施する。

また、笹川スポーツ財団の主催するチャレンジデー事業は今回で終了となるため、今後は市として独自にスポーツによる地域づくり・まちづくりに取り組む必要がある。

・今後はどのような形での取組を考えているか。（市長）

→市としてチャレンジデーの形式を継続するのか、違う形で運動のきっかけ作りに取り組むのか検討している。

②第74回お城まつり実績報告について（産業文化部長）

総踊りの実施がなかったことを除けばコロナ前の開催規模となり、事故もなく無事まつりを終えることができた。イベント運営に協力いただきお礼申し上げる。来場者数は5月3日（水）が12万人、5月4日（木）が11万人で合計23万人となり、近年ではディズニーパレードを実施した平成29年度の27万人、サンリオパレードを実施した令和元年度の27万人に次ぐ来場者数となった。

今年度から駐車場不足の対策として、コミュニティバスの無料化を実施した。一定の効果があったので、コミュニティバス無料化については来年度も実施を予定してい

る。

また、来年度は城東小学校の改築工事により駐車場としての利用ができなくなる。駐車場不足を解消するため、他の駐車場借用について協議検討していく。

### ③丸亀うちわミュージアム入館者実績について（産業文化部長）

令和5年3月25日（土）に移転した丸亀うちわミュージアムの4月入館者数は1,687人と、前年同月比で約2.1倍の入館者数となった。また、4月のうちわミュージアムから中津万象園への入園者数は125人であり、一定程度の相乗効果も確認できたものと考えている。

・うちわミュージアムから中津万象園への入園者がもっと増えないか。より一層の相乗効果を望めるような工夫を検討しているか。（市長）

→うちわミュージアム入館者を中津万象園に誘導できるよう、案内表示の整備を検討する。

・コロナ前の入館者数と比較してはどうか。（総務部長）

→比較検討の上、今後の対応を検討する。

### ④Gruun（グルーン）まるがめオープンについて

5月12日（金）に完成披露会を実施した。来賓約180名、園児65名の参加があったほか、メディア各社も取材に来ており、効果的にPRすることができた。グランドオープン時の入場者数は、5月13日（土）グルーン786人・モーヴィ431人、14日（日）グルーン1,189人・モーヴィ546人であった。中でもパラスポーツ体験会が好評であり、約1,200人の参加があった。車椅子バスケットボール等の体験を通じて多様性を学ぶことができる有意義な取組であり、今後も関係部署と連携して継続的に実施していく。

## 5 副市長から

出納閉鎖の時期を迎えている。会計事務の漏れがないよう、所属内の業務への目配りをお願いする。

## 6 教育長から

5月13日（土）に栗熊小学校で4年ぶりに制限のない形で運動会を開催することができた。来週以降、各小中学校で開催予定であり、秋には幼稚園・子ども園等での開催を控えている。今後とも教育事業への協力をお願いしたい。

## 7 モーターボート競走事業管理者から

Gruun オープンに協力いただきお礼申し上げます。コロナも落ち着いてきたので、ROKU・来賓席等のボートレース場の施設利用を各種団体等にも積極的にアピールしていただきたい。また、Gruun の広場は敢えて遊具を配置しておらず、利用団体・子どもたちが自ら考えて利用できるようにしている。各部においても有効な活用を検討していただきたい。

8 出席状況

(1) 庁議構成者（第5条）

職	氏名	出欠
市長	松永 恭二	○
副市長	横田 拓也	○
教育長	末澤 康彦	○
モーターボート 競走事業管理者	大林 諭	○
市長公室長	栗山 佳子	○
総務部長	七座 武史	○
健康福祉部長	奥村 登士美	○
市民生活部長	田中 壽紀	○
都市整備部長	伊藤 秀俊	○
産業文化部長	林 裕司	○
ボートレース 事業局次長	富士川 貴	○
教育部長	窪田 徹也	○
消防長	浪指 孝章	○
議会事務局長	渡辺 研介	×

(2) 関係職員（第9条）

市長公室職員課長	徳田 寛
総務部財政課長	高倉 鋭悟

(3) 事務局（市長公室秘書政策課）

市長公室秘書政策課長	真鍋 裕章
市長公室秘書政策課政策マネジメント室長	宇野 大志郎
市長公室秘書政策課主任	横井 俊介
市長公室秘書政策課主任	大川 智
市長公室秘書政策課主任	安藤 悠子